

## 平成23年度 事業報告

### 1. 会館の財政運営について

(1) 会館の基本資金である会館建設基金（出資金）については、出資依頼を中止しています。そのため、新たな出資者はありませんでした。

出資金の返済は、退職による返済が349人、3,660,000円でした。この結果出資金の残額は104,261,000円となりました。

現在、退職者等で返済が済んでいない方に対しての返済の取り組みを行っています。また、コープ熊本学校生活協同組合等の構成員で出資をいただいている方に対しても返済の手続きを行っています。

《会館建設基金・出資状況 平成19～23年度 5年間の推移》

平成	出資額	返済額	出資残額
19年度	180,000	3,360,000	118,787,000
20年度	30,000	3,744,000	115,073,000
21年度	12,000	3,342,000	111,743,000
22年度	0	3,822,000	107,921,000
23年度	0	3,660,000	104,261,000

(2) 収入の大半をしめる地代家賃は、100%納入されています。

(3) 会議室賃料は、前年と比べ約28%の増となりました。前年は11月末から2月初めまで、外壁の全面改修工事のため会議室の貸出を停止したためです。出資者の利用は前年に比べ30%の増、一般の利用は27%の増となっています。

《会議室・利用状況 平成19～23年度 5年間の推移》

\*平成18年度 1,592,168 3,996,555 5,588,723

平成	出資者	一般	計	対前年	対19年度
19年度	2,024,820	5,014,905	7,039,725	126	100
20年度	1,723,390	4,807,499	6,530,889	93	93
21年度	1,878,218	4,333,035	6,211,253	95	88
22年度	1,293,363	3,511,205	4,804,568	77	68
23年度	1,685,366	4,453,059	6,138,425	128	87

(4) 会館共済事業の集束手数料は約3,000万円と安定しています。また教育会館の特別給付金は、申請期間を3年間に延長しましたが年間給付額が1,400万円前後で安定しています。

《特別給付金・給付状況 平成19～23年度 5年間の推移》

平成	出産祝金	休職見舞金	入院見舞金	退職祝金	満期祝金	医療プラン	合計
19年度	1,784,000	1,050,000	5,261,000	600,000	0	3,729,000	12,424,000
20年度	1,873,000	2,100,000	5,095,000	910,000	285,000	3,815,000	14,078,000
21年度	1,547,000	1,200,000	5,773,000	1,010,000	0	4,309,000	13,839,000
22年度	1,701,000	1,150,000	5,708,000	1,290,000	0	3,739,000	13,588,000

23年度	1,732,000	1,500,000	5,367,000	1,200,000	0	4,253,000	14,052,000
------	-----------	-----------	-----------	-----------	---	-----------	------------

(5) 退職者福祉年金事業は、平成23年度は事務運営費として350万円を繰り入れることができました。しかし、平成24年6月(団体口)までに終了を予定していますので、会計の整理残を繰り入れた後は、この事業からの繰入はなくなります。

制度の終了に向けて、加入者へのお知らせと解約の手続きを進めました。秋から冬にかけて最後のお知らせと訪問を行い、3月末で個人口の制度を終了しました。

(6) 会館経営の安定化のための各種引当は、継続的に引当額を高めてきました。その中で、退職給与引当額は3月末の退職給与債務実額にしました。

《各種引当・状況 平成19～23年度 5年間の推移(万円)》

平成	基本財産 減価償却	特別給付 準備	出資金 返済	建物修繕	記念事業 準備	計	退職給与	引当金 総計	繰越金	現預金 総計
19年度	7,791	4,602	1,700	3,700	1,205	18,998	1,532	20,530	2,604	23,134
20年度	8,531	4,702	1,900	4,200	1,405	20,738	1,732	22,470	2,899	25,369
21年度	9,271	4,802	2,300	4,700	577	21,650	1,170	22,820	2,654	25,474
22年度	10,017	4,802	2,700	3,500	789	21,808	1,370	23,178	1,924	25,102
23年度	10,783	4,802	2,900	3,300	989	22,774	372	23,146	3,416	26,562

\*引当金の計上基準は次の通りです。

- ・基本財産減価償却引当 当期末の基本財産の減価償却額を引当
- ・特別給付準備引当 特別給付金の1年間の給付額の過去最高額の3倍を引当
- ・出資金返済引当 出資金残額の半額を目指して引当
- ・建物修繕引当 基本財産42,400万円の20パーセントを目指して引当
- ・記念事業準備引当 5年ごとの記念事業の資金1,000万円を5年間で引当
- ・退職給与引当 当期末の退職給与債務を引当

(7) 会計全般については、1989年度よりユース会計社(吉永公認会計士事務所)と契約して適正な処理と円滑な執行に努めています。法人移行の準備として区分経理を行い、「公益目的支出計画」を作成しました。また会員管理や収納の方法の合理化について、コープ熊本と県教職員組合と3者で協議を進めています。

## 2. 管理業務について

(1) 夜間や休日の管理警備は、2名の職員が交替制で勤務し、会館を常時使用できるようにしています。会館閉鎖は12月29日から1月3日までの6日間でした。

(2) 安全管理及び設備・備品の保守については、保守契約を次のように行っています。

No	内 容	委 託 先	委 託 料
1	火災保険	共栄火災	保障 6億4,756万8千円 年掛金 254,350円
2	清掃管理	日本ビル管理	月 253,050円 ×12 エアコン 57,750円 × 2 ガラス 78,750円 × 1 年 3,230,850円
3	塵芥収集	熊本清掃社	月 20,790円 年 249,480円
4	エレベーター保守	三菱電機 ビルテクノサービス	月 59,850円 ×12 年 718,200円
5	自動ドア保守	熊本ナブコ	年 210,000円
6	電話保守	NTT西日本	リース料月 57,004円 ×12 年 684,048円
7	電設保守	原田一義	月 32,000円 ×12 年 384,000円
8	電気メーター交換	九州計装エンジニアリ ング	15年交換 546,000円 1年当たり 36,400円
9	消防設備保守	ユージー防災設備	年2回計 242,550円
10	空調設備	三洋電機	発生時払い
11	ロスナイ	空研工業	発生時払い
12	電算管理費 (基本契約)	肥銀 コンピューターサービ ス	月 157,500円 ×12 年 1,890,000円
13	複写機リース	リコーリース	月 12,600円×12 年 151,200 円
14	浄水器リース	日本トリム 三菱UFJリース	リース満了により買い取り 1,050 円
15	ホームページ管理	(有)オフィスウェブラン	月 年 274,540 円
16	AED保守 パッド・トリッジ バッテリー	総合警備保障	次期交換 2012年7月 年 29,400 円 5年交換
計			年間保守委託料 8,356,068 円

(3) 火災の未然防止と万一の災害に備えるため、年2回の防火対策委員会を開催して防火管理組織・自衛消防組織を編成するとともに、災害発生時の避難訓練を実施しました。

第1回目は4月21日に地震発生によるエレベーター故障時の対応訓練、第2回目は11月24日に駐車場での火災発生時の「移動式粉末消火設備」の使用訓練を実施しました。

また専門業者（ユージー防災設備）による消防設備の点検を9月16日と3月2日の年2回行いました。

(4) 建物の保守工事としては、前年度の外壁の全面補修工事に引き続き、1階トイレ下ピットの漏水工事や、気中開閉器の交換等を行いました。

エアコンの不調が各階で発生しています。法人移行後「大規模改修検討委員会」を再開し、環境

対策等を含めた広範な改修についての検討が必要です。

- (5) 「教育会館ニュース」を2回（6月、12月）発行し、会館の事業等の広報に努めました。また、ホームページを活用してタイムリーな情報の開示と発信に努めました。

### 3. 福祉共済事業について

- (1) 会館共済Ⅰ型『遺族生活給付金共済』『医療プラン』『介護プラン』

発足27年目を迎えたこの制度は、新規加入者が342名で加入者総数が12,386名となりましたが前年より264名の減でした。しかし『遺族生活給付金共済』に付加する『医療プラン』は12年目を迎えたが、加入者総数は約5,838名で前年より51名の増となりました。

今年から導入した『介護プラン』は、初年度で1,684名（本人1,360名、配偶者324名）の加入がありました。（資料 P13）

加入者の死亡に伴う遺族生活給付金については、平成22共済年度（平成22年9月1日～平成23年8月31日）は、死亡12人（前年度13人）で給付総額は1億6000万円（前年度1億9300万円）でした。また、医療プランの給付は193件（前年度190件）で給付総額は1,615万円でした。会館の特別給付金（会計年度、平成23年4月1日～平成24年3月31日）は申請期間を3年間に延長して3年目となりました。給付状況は下記のとおりです。（資料 P14、15）

〈特別給付金・給付状況 平成23年4月1日～平成24年3月31日〉

NO	内 容	給付件数	前 年
1	入院見舞金	5日以上	279件
		30日以上	45件
		60日以上	23件
2	医療プラン・初期入院	1日～4日	215件
3	休職見舞金	1年以上	14件
		2年以上	8件
4	出産祝金	138件	132件
5	退職祝金	120件	129件
6	満期祝品	0件	0件
数	給付 総件	842件	832件
	給付 総額	14,052,000円	13,588,000円

- (2) 会館共済Ⅱ型（貯蓄型生涯保障共済）

新規加入者は15名で、加入者総数は947名（前年度1,013名）になりました。

- (3) 傷害プラン

第22次より導入した『傷害プラン』の新規加入者は2名で、加入者総数は134名（前年度142名）でした。

- (4) 会館共済特別給付金の申請に対しては、給付の適正・迅速化を図るために、給付審査委員会を毎月2回開催し、半月毎に審査・給付の体制をとっています。

- (5) 共済事業の制度や運営のあり方等の検討を行うため制度検討委員会を6回開催しました。太陽生命の給付要件の変更に伴い、教育会館の特別給付の給付要件の変更等を確認しました。

#### 4. 教育文化事業について

(1) 教育会館設立25周年を記念して始めた図書券の寄贈を継続しました。これまでの20年間で県内のべ499校に寄贈しました。今年度も寄贈校31校全てを訪問して寄贈しました。これまでの寄贈総額は2,680万円です。

平成23年度の寄贈校は下記のとおりです。

《県内》

小・中学校（19校）

○は重点校（1年目）

◎は重点校（2年目）

地区	学校名			
荒尾・玉名	山北小学校	南関第二小学校	南関第四小学校	
鹿本	三岳小学校	岩野小学校	稲田小学校	千田小学校
菊池	護川小学校			
阿蘇	市原小学校	白水小学校		

熊本	古町小学校	田原小学校		
上益城	◎飯野小学校	高木小学校		
宇城	網田小学校			
八代	◎宮原小学校	◎日奈久小学校		
人吉・球磨	深田小学校			
水俣・芦北	◎水俣第二小学校	田浦中学校		
天草	大楠小学校	浦和小学校	御領小学校	一町田小学校

県立学校（7校）

県立学校	濟々鬘高校	熊本高校	第一高校	熊本商業高校
	◎湧心館高校	◎熊本盲学校	◎松橋支援学校	

《東北3県 128校》

岩手19校、

宮城50校、

福島59校

<b>岩手県（19校）</b>	13	南光台東中学校	1	七ヶ浜中学校	〈飯館村立〉
〈大船渡市立〉	14	根白石中学校	〈女川町立〉		1 草野小学校
1 赤崎小学校	15	七北田中学校	1	女川第四小学校	2 飯樋小学校
2 越喜来小学校	16	西山中学校	2	女川第二中学校	3 白石小学校
〈陸前高田市立〉	〈石巻市立〉		〈南三陸町立〉		4 飯館中学校
1 気仙小学校	1	門脇小学校	1	戸倉小学校	〈浪江町立〉
2 赤崎中学校	2	湊第二小学校	2	名足小学校	1 浪江小学校
3 気仙中学校	3	大川小学校	3	戸倉中学校	2 浪江中学校
4 広田中学校	4	相川小学校	〈葛尾村立〉		
5 小友中学校	5	吉浜小学校	<b>福島県（59校）</b>		1 葛尾小学校
〈釜石市立〉	6	谷川小学校	〈川俣町立〉		2 葛尾中学校
1 鶴住居小学校	7	雄勝小学校	1	山木屋小学校	〈双葉町立〉
2 唐丹小学校	8	船越小学校	2	山木屋中学校	1 双葉南小学校
3 釜石東中学校	9	渡波小学校	〈伊達市立〉		2 双葉北小学校
4 唐丹中学校	10	湊中学校	1	梁川小学校	3 双葉中 学
〈大槌町立〉	11	雄勝中学校	2	保原小学校	〈大熊町立〉
1 大槌小学校	12	渡波中学校	〈田村市立〉		1 熊町小学校
2 赤浜小学校	13	大川中学校	1	菅谷小学校	2 大野小学校
3 大槌中学校	〈気仙沼市立〉		2	古道小学校	3 大熊中学校

〈宮古市立〉	1	南気仙沼小学校	3	岩井沢小学校	〈富岡町立〉		
1	鵜磯小学校	〈名取市立〉	4	都路中学校	1	富岡第一小学校	
2	千鳥小学校	1	関上小学校	〈小野町立〉	2	富岡第二小学校	
〈山田町立〉	2	関上中学校	1	浮金小学校	3	富岡第一中学校	
1	船越小学校	〈栗原市立〉	〈南相馬市立〉	4	富岡第二中学校		
〈県立〉	1	志波姫小学校	1	原町第一小学校	〈川内村立〉		
1	高田高校	〈東松島市立〉	2	原町第二小学校	1	川内小学校	
2	宮古工業高校	1	浜市小学校	3	原町第三小学校	2	川内中学校
		2	野蒜小学校	4	高平小学校	〈榎葉町立〉	
<b>宮城県（50校）</b>	3	鳴瀬第二中学校	5	大甕小学校	1	榎葉南小学校	
〈仙台市立〉	〈大崎市立〉	6	太田小学校	2	榎葉北小学校		
1	西多賀小学校	1	古川第一小学校	7	石神第一小学校	3	榎葉中学校
2	将監小学校	2	古川東中学校	8	石神第二小学校	〈広野町立〉	
3	将監西小学校	〈丸森町立〉	9	真野小学校	1	広野小学校	
4	蒲町小学校	1	丸森東中学校	10	小高小学校	2	広野中学校
5	南光台小学校	〈亘理町立〉	11	福浦小学校	〈いわき市立〉		
6	折立小学校	1	荒浜小学校	12	金房小学校	1	豊間小学校
7	中野小学校	2	長瀬小学校	13	鳩原小学校	2	久之浜第一小学校
8	荒浜小学校	3	荒浜中学校	14	原町第一中学校	3	久之浜第二小学校
9	東六郷小学校	〈山元町立〉	15	原町第二中学校	4	永崎小学校	
10	愛宕中学校	1	山下第二小学校	16	原町第三中学校	5	豊間中学校
11	七郷中学校	2	中浜中学校	17	石神中学校	6	四倉中学校
12	住吉台中学校	〈七ヶ浜町立〉	18	小高中学校	7	久之浜中学校	

## (2) 教育会館寄席

『会館共済第25次キャンペーン企画』として行った教育会館寄席は、学校の児童生徒に対して是非行ってほしいという声から、教育会館・学校寄席を開催して2年目になりました。「会館ニュース」や「ホームページ」にて公募し、11月1日（木）に南関町立南関第二小学校で、2日（金）に上天草市立上北小学校で開催しました。また翌3日（土）には熊本市国際交流会館で教職員対象の寄席を開催しました。

## (3) かるた（小倉百人一首）の大会

2月26日（日）に開催された熊本県かるた協会主催の「第24回熊本県小中学校小倉百人一首かるた競技大会」を後援しました。今年も県下各地から多数の参加があり熱戦を繰り広げました。

かるた競技の普及を支援するため、かるた協会が行っている月1回の練習会に対して、教育会館は会場を無料提供しています。

## (4) 教育会館アートのひろば

会館新築移転10周年を記念して、平成18年8月より『教育会館アートのひろば』を開催しています。熊本の教育に関係深い方の作品を、教育会館玄関ホールに展示しています。

平成23年（2011年）

- ・4月期は、岩木範夫（彫塑）・芳子（版画）氏（八代市）の二人展
- ・5月期は、大寺渡氏（宇城市）の油彩画展
- ・10月期は、栗崎進一氏（あさぎり町）の油彩画展
- ・11月期は、高田尚武氏（天草市）の油彩画展
- ・12月期は、山口洋氏（天草市）の油彩画展

平成24年（2012年）

- ・1月期は、平江佳幸氏（玉名町）の彫刻展
- ・2月期は、片岡玉子氏と巖嘔氏の現代秀作版画展
- ・3月期は、原由紀子氏（玉名市）の油彩画展
- ・4月期は、福島露子氏（甲佐町）の油彩画展
- ・5月期は、坂口節夫氏（熊本市）の油彩画展

(5) その他の教育文化事業として、メンタルヘルス『こころゆったり講座』を8月5日（金）に教育会館で、カムバック支援『育児休業者現場復帰セミナー』を12月8日（木）に水前寺共済会館で開催しました。

また、18歳までの子どもの電話相談活動を行っているNPO法人『チャイルドラインくまもと』を支援するとともに、教職員向けの電話相談室『レモングラス』を毎週火曜日に開設しました。